

ボイラー等排出ガス測定業務実施要領

この要領は、地方独立行政法人栃木県立がんセンター（以下「センター」という。）における「ボイラー等の排出ガス測定業務」を受託する者（以下「受託者」という。）が行う業務の概要を示すものであって、現場の状況に応じて簡易なものについては、本書に記載されていない事項であっても誠意をもって行い、センターが業務運営上必要と認めたものは、契約金額の範囲内で実施するものとする。

1 目 的

大気汚染防止法施行規則第15条（煤煙等の測定）に基づく測定を行う。

2 業務場所

宇都宮市陽南4丁目9番13号 地方独立行政法人栃木県立がんセンター

3 業務委託期間

自 2025年 4月 1日

至 2028年 3月31日

4 測定箇所

新館ボイラー・冷温水発生機煙導

5 定期測定

受託者は、下記の設備について、契約期間中に2回/年（上期は7月、下期は1月とする。）技術員を派遣し、表に掲げる項目について測定を行なう。

(1) 新館の設備

① 貫流ボイラー（KB-1-1、KB-1-2） 1.6t × 2基

② 冷温水発生機（RH-1-1、RH-1-2） × 2基

(2) 点検項目

	項 目		項 目
1	排出ガス量	6	窒素酸化物濃度（換算値）
2	ばいじん濃度（実測値）	7	残存酸素濃度（NO _x ）
3	ばいじん濃度（換算値）	8	硫黄酸化物濃度
4	残存酸素濃度（ばいじん）	9	硫黄酸化物量
5	窒素酸化物濃度（実測値）		

6 測定時間

測定は、センターの就業時間(通常勤務日の勤務時間)内に行うものとする。

7 受託者の責務

- (1) 受託者は、センターの名誉を重んじ、これを毀損しないように努めなければならない。
- (2) 受託者は、センター内において知り得た情報を外部に漏らしてはならない。この事項は、受託者及び業務従事者がこの業務を解かれた後も持続するものとする。
- (3) センター内は、全面禁煙であるため、従事者もこれに従うこと。

8 再委託の禁止

- (1) 乙は、委託業務の全部若しくはその主たる部分を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。
- (2) (1)を除く業務の一部を再委託等する場合は、あらかじめ業務再委託の承認申請(様式第3号)を行い、センターの承認を得るものとする。

9 負担区分

- (1) 業務に要する物品等は全て受託者の負担とする。
- (2) 業務実施に要するセンターの施設、電力、水道等の費用はセンターの負担とする。

10 測定成績書の提出

受託者は、測定を行ったときは、速やかに測定成績書を作成してセンターに提出するものとする。

11 その他

この要領に定めのない事項については、その都度センターと受託者とが文書にて取りきめるものとする。